

はじめに

1 策定の目的

今後の区政運営の方向性を明らかにし、現状を踏まえつつ将来を見据えた戦略を提示するため、区政運営の新しいビジョン（以下「ビジョン」という。）を策定します。

2 ビジョン（素案）の構成

（1）構想

区政を取り巻く社会状況や練馬区の特徴を踏まえ、練馬区の将来を見据えた施策の方向性を明らかにします。

10年以上の長期的見通しをもつものとし、まちづくりなど長期的な展望をもって取り組むべき施策については、特に年次を限定しないこととします。

（2）戦略計画

本ビジョンで示す施策を進めるうえで、根幹となるリーディングプロジェクトを戦略計画と位置づけます。区民のリアルな行政需要にこたえ、制度や組織の壁を超えた戦略的な取組を計画化します。計画期間は平成27年度～31年度の5か年とします。

（3）白書

練馬区の人口動態と将来人口の推計、土地利用、産業構造、生活実態、区民サービスの状況等の各種データを基に、練馬区の特徴や課題等进行分析し、構想や戦略計画の立案の背景を示します。

3 位置づけ

（1）区の基本計画である現行の長期計画（平成22年度～26年度）は、平成27年3月までを計画期間としています。ビジョンは、平成27年度以降の基本計画としての位置づけをもつものとします。

（2）戦略計画の中で、今後の行政改革についての基本的考え方を示します。具体的な取組については、平成27年度に明確化します。

4 ビジョン策定のスケジュール

平成26年12月に素案を公表し、区民意見反映制度や区民説明会などにより、平成27年1月末まで区民意見を聴取します。その結果を踏まえて、平成27年3月を目途に策定します。

5 施策の体系

ビジョンに基づく施策の体系（骨格のイメージ）は、巻末に参考として添付します。今後さらに検討を進め、ビジョン策定の際に施策の体系を示します。

6 アクションプランの策定

ビジョン実現に向けた工程を示すため、平成27年度から29年度までの3年間の具体的な取組を示すアクションプラン（実施計画）を策定します。アクションプランは、戦略計画をはじめ、ビジョンに基づく主要な事業の3か年の取組を明らかにします。平成27年度予算と並行して検討を進め、平成27年2月を目途に素案を公表する予定です。

7 個別計画との関係

分野ごとの個別計画は、ビジョンとの整合を図って策定します。ビジョンの戦略計画に位置づけられる取組は、分野ごとの個別計画にも織り込みます。

区政運営の新しいビジョン 構成

